

平成25年度

事業報告書

公益財団法人東京市町村自治調査会

Ⅰ 事業内容

当調査会は、市町村の広域的・共通的な課題についての調査研究、市町村の共同事業の実施及び助成、自治に関する普及啓発等を行うとともに、市民交流の推進を図り、多摩・島しょ地域市町村の自治の振興に寄与することを目的として、次のとおり事業を実施した。

1 市町村の行財政等に関する調査研究（1号事業）

（1）姉妹都市・友好都市交流の新たな可能性に関する調査研究

これまでの姉妹都市・友好都市交流のあり方を見直し、改めて交流の持つ意義や有益性、課題点などを明らかにするとともに、文化、教育、観光など各分野にわたる交流事業の課題に対して、解決のための方策を提示した。

その上でこれまで培われた親善親睦・絆を有効に機能させることで生まれる交流のあり方やそのための仕組みなど、姉妹都市・友好都市交流を切り口とした新たな自治体間連携の可能性について提言した。

（2）自治体の空き家対策に関する調査研究

多摩・島しょ地域の市町村における空き家の発生状況及びその実態の把握状況、条例等の制定に向けた取組等について確認したうえで、空き家が地域にもたらす問題と対策の有効性について調査するとともに、空き家の発生抑制や活用の可能性についても検討した。

その上で、自治体におけるこれからの空き家対策のあり方として、「空き家問題を未然に防ぐ予防策の重視」「総合的な空き家対策の推進」などについて提言した。

（3）職員の採用と育成手法に関する調査

近年、厳しい財政状況の中で、自治体にはより効果的・効率的な行政運営が求められる一方で、地方分権や住民のニーズの多様化などにより、職員1人ひとりに求められる能力も専門化・広範囲化している。

そこで、組織としての中長期的な視野も踏まえ、戦略的に人材を採用・育成（意識改革、スキルアップ等）していくため、“採用する側とされる側”、“育成する側とされる側”の視点で現状と課題を明らかにし、意欲・能力のある『人材』をどのように『人財』まで磨き上げるのか、「採用と育成の手法」についてまとめた。

(4) 市町村における公文書管理方法に関する調査

多摩・島しょ地域市町村等の公文書管理方法の実態を調査・把握し、市町村における公文書の適正な管理・運用及び公文書館機能に係る施策を検討するうえで必要な事項について、明らかにした。

また、各市町村の実務担当者が知りたい事項の一つと考えられる、公文書の圧縮・整理・廃棄方法についてもまとめた。

(5) 自治体クラウドを活用した市町村の広域連携に関する調査

多摩・島しょ地域における自治体クラウドの動向や課題などの現状把握を行うとともに、全国の事例調査、関係団体へのヒアリングを通じて、全国的な自治体クラウドの動向や課題の解決策などの整理を行った。

また、多摩・島しょ地域市町村が情報システムの共同化を図る際の導入パターンや自治体クラウド導入による新たな可能性をまとめた。

(6) かゆいところに手が届く！ 多摩・島しょ自治体お役立ち情報

市町村職員が日常業務を進める中で、他の市町村の動向を調査したいと思うことがあっても、現場担当部署では調査に割く予算や人員、時間の余裕がない場合が多い。

本調査では、多摩・島しょ地域の自治体からの調査要望を踏まえつつ、下記の項目について調査を行い、毎月発行の機関紙「What's New?」において1回、その後新たに刊行した機関紙「自治調査会ニュース・レター」において3回にわたり発表した（全9件）。

- ① B級ご当地グルメを活用した地域活性化
- ② 地震時の初動の備えと自治体職員の対応力
- ③ 成年後見制度について～地域で自分らしく暮らすために
- ④ アダプト制度について～市民協働のススメ
- ⑤ 建築行政の現状について
- ⑥ 多摩地域の農業について
- ⑦ 放課後対策の取り組みに関する調査-放課後子どもプランを中心に-
- ⑧ これからの博物館の役割に関する調査報告-利用者との関係に着目して-
- ⑨ 市区町村における【過料】について

(7) 多摩地域ごみ実態調査（毎年度実施）

多摩地域の清掃事業及びリサイクル事業に関する情報を調査し、基礎的な統計データ集を作成した。

(8) 多摩地域データブック（毎年度実施）

今後のまちづくりや政策形成など行政運営上の基礎資料として、「人口・土地」、「産業」、「都市基盤」など主要な統計データ集を作成した。

(9) 税・財政参考資料（毎年度実施）

財政力指数、公債費比率、経常収支比率等の分析指標及び主要税目である市町村民税などの調定収入状況等のデータ集を作成した。

2 市町村共同事業の実施及び助成（2号事業）

(1) 「多摩・島しょ広域連携活動助成事業」

市町村が立ち上げる新たな連携活動の支援や既存の連携活動の活性化を図り、多摩・島しょの魅力を高めることを目的として、複数の市町村で組織する、協議会、研究会、連絡会等に助成金を交付した。

連携組織数：33、事業数：34

(内訳)

事業区分	連携組織数	事業数
一般連携活動	15	15
子ども体験塾	18	19
合計	33	34

(2) 「多摩・島しょスポーツ振興事業助成事業」

市町村が実施するスポーツの振興に資する事業を支援することにより、多摩・島しょ地域の子どもの体力・運動能力の向上、住民の健康の増進及びスポーツ人口の拡大を図り、ひいては多摩・島しょ地域のまちの活性化及び魅力を高めることを目的として、市町村に交付した。

市町村数：24、事業数：32

(内訳)

事業区分	実施事業数
① 継続的な子どもの体力・運動能力向上に資する事業	8
② 子どもの競技力の向上に資する事業	6
③ スポーツを通じた地域活性化等に資する事業	18
実施事業合計	32

(3) オール東京 62 市区町村共同事業「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」

東京都内の 62 市区町村が、東京のみどりの保全や、温室効果ガス削減に連携・共同して取組むことにより、各自治体や地域の特性に応じた自然環境保護、温暖化防止対策の推進を図る各事業を実施した。

- 普及・啓発では、ゴーヤの種を配布し、省エネルギーの促進に努めた。
- 全 62 市区町村の温室効果ガスの排出量を算定し、その結果を公表した。
- 環境展示会「エコプロダクツ 2013」に出展し、当プロジェクト事業及び市区町村の実施している環境施策を発表した。
- 基礎自治体におけるスマートコミュニティ導入の可能性について実践的な研究を進めるとともに、各自治体の施策化・事業化を支援した。
- 都民を対象とした体験型一般公開講座を実施することにより、東京の自然を再発見し、また「エネルギー」についてのポイントを学んだ。そのことを通じて、地球温暖化防止や都民の自然保護に対する意識を啓発すると同時に、都民同士の交流を促した。
- ホームページ「ECO ネット東京 62」を適宜更新し、「エコニュース」「エコアカデミー」等のコンテンツを充実させてオール東京 62 市区町村共同事業の普及・啓発に努めた。
- 各市区町村が実施する自然環境保護や地球温暖化防止事業及び自然体験交流事業に対して助成金を交付する事業等を行った。

3 自治に関する普及啓発（3号事業）

(1) 機関紙の発行、ホームページの充実

機関紙「What's New?」（4月から9月）、「ぐるり39」（10月から3月）やホームページにより、活動内容を広く周知するとともに、多摩・島しょ地域全市町村に共通する情報を提供した。

(2) 情報提供誌「ニュース・レター」の発行

市町村職員の業務運営に関して必要な情報や「かゆいところに手が届く！ 多摩・島しょ自治体お役立ち情報」で調査した内容を掲載した情報提供誌を発行した。

(3) 出張フォーラムの開催

平成 24 年度に調査研究し、報告書として発行した内容を市町村職員により理解してもらうため、研究員が各市町村へ出張し調査研究結果を説明する出張フォーラムを実施した。

(4) 多摩東京移管 120 周年記念事業

①シンポジウムの開催

多摩地域の意外と知られていない話題を取り上げ、パネリスト同志が意見交換し、多摩をより一層知っていただくための「たまには多摩の話を～知れば知るほど好きになる～」と題したシンポジウムを開催した。

②講演会及び映画会の開催

多摩交流センター事業である「多摩発・遠隔生涯学習講座」の一環として、講演会及び映画会を開催した。(詳細は後述)

③多摩フェスティバル(東京都主催)への参加

東京都が主催した多摩東京移管 120 周年記念事業のひとつである「多摩フェスティバル」で当財団の事業紹介等を行った。

(5) 情報提供ハンドブックの発行

①博物館ガイド

多摩・島しょ地域の地域資源の再発見の一助にさせていただくため、「博物館ガイド」を発行した。

②東京島しょ地域魅力紹介ハンドブック

機関紙「What's New?」や「ぐるり39」に掲載してきた島しょ地域の9町村の情報を掲載したハンドブックを発行した。

(6) 首都圏自治体シンクタンク等連絡会議への参加

首都圏の自治体シンクタンク5団体とともに、「首都圏自治体シンクタンク等連絡会議」を開催し、研究報告、情報・意見交換を行った。

4 広域的市民活動への支援【多摩交流センター事業】(4号事業)

① 交流の場の提供事業

○ 広域的な市民ネットワーク活動の推進と市民の交流を図るため、市民交流室を開放するとともに、登録している市民団体等に会議室、備品などを提供した。

○ 機関紙「多摩のかけはし」「ぐるり39」を活用し、助成団体、登録団体等の活動を紹介するなどの支援を行った。

② 助成・共催等事業

○ 広域的市民ネットワーク活動や西多摩地域振興事業活動を実施している19団体21事業に対し、その事業費の一部を助成した。

また、事業助成を補完する活動支援制度として、新たに広域的市民ネットワーク活動を始める11団体に対し、事業費の一部を助成した。

- 市民による市民のための生涯学習の場として設置された「TAMA市民塾」と共催で、38講座を実施した。
- NPO法人全国生涯学習ネットワークと共催で、インターネット放送を活用した「多摩発・遠隔生涯学習講座」（原則として月1回）を実施した。

また、多摩東京移管120周年記念イベントとして平成25年11月27日に、「はやぶさが切り拓いた未来！」をテーマに特別講演と映画鑑賞を行った。

- 公益財団法人たましん地域文化財団と共催で、「第17回多摩の歴史講座」を「移りゆく多摩の景観と暮らし」と題し計3回開催した。
なお、今回は、多摩地域が東京都（当時の東京府）に移管後120年に当たり、戦後の復興から高度経済成長による景観や暮らしの変貌に焦点を当て、多摩地域の景観や暮らしの移り変わりについて学ぶ講義を行った。
- 市民団体との共催事業として、「第21回TAMAとことん討論会（次世代に伝えたい「ごみ」のこと～ごみ教育の現場から）」を開催した。

③ 情報発信事業

- 「TAMAらいふ21」の記録を公開・供覧するとともに、行政資料や多摩に関する書籍等を収集・供覧した。
- 機関紙「多摩のかけはし」をリニューアルした「ぐるり39」の発行やホームページにより多摩交流センターの事業内容や市民ネットワーク活動を紹介した。
- 多摩東京移管120周年事業の一環として、多摩地域の様々な歴史を記載した「多摩市町村のあゆみ」を発行した。

Ⅱ 事業規模実績一覧

1 市町村の行財政等に関する調査研究（1号事業）

調査研究名（報告書名）		印刷部数
1	姉妹都市・友好都市交流の新たな可能性に関する調査研究報告書	400部
2	自治体の空き家対策に関する調査研究報告書	370部
3	職員の採用と育成手法に関する調査報告書	390部
4	市町村における公文書管理方法に関する調査報告書	470部
5	自治体クラウドを活用した市町村の広域連携に関する調査報告書	370部
6	かゆいところに手が届く！ 多摩・島しょ自治体お役立ち情報	—
7	多摩地域ごみ実態調査 平成24年度統計（本編・概要版）	本編600部、概要版600部
8	多摩地域データブック～多摩地域主要統計表～2013（平成25）年版	3,100部
9	市町村税政参考資料（平成15年度から平成24年度まで）	380部
10	市町村財政力分析指標（平成15年度から平成24年度まで）	380部

※ 以上の調査研究（6を除く。）に係る出版物については、多摩・島しょ市町村、図書館、東京都、関係機関及び希望者に配布。

※ 6は、機関紙「What's New?」に1回、「自治調査会ニュース・レター」に3回にわたり掲載（全9件）。

2 市町村共同事業の実施及び助成（2号事業）

事業名		連携組織名	実施日	実施場所	参加規模	
多摩・島しょ広域連携活動助成事業	一般連携活動事業	1 多摩川由来の崖線の緑を考える	多摩川由来の崖線の緑を保全する協議会	H25.11.16	①青梅市役所（シンポジウム） ②ウォーキングラリー（青梅市及び羽村市内）	延べ190人
		2 自治体ホームページ向上研究プロジェクト	自治体ホームページ向上研究会	H25.4～H26.2	アンケート、視察等	延べ97人
		3 多摩3市うまいものフェア	多摩3市うまいものフェア実行委員会	H25.9.29、30	狛江市立緑野小学校	9,500人（2日間計）
		4 秋川流域ジオパーク推進事業	秋川流域ジオパーク推進会議	H25.4～H26.1	あきる野市役所五日市出張所、秋川流域各所等	延べ約1,700人
		5 多摩都市モノレール上北台・箱根ヶ崎間延伸に関する共同研究事業	多摩都市モノレール上北台・箱根ヶ崎間延伸に関する共同研究会	H25.4～H26.2	武蔵村山市役所	13人
		6 多摩地域魅力発見隊育成講座事業	多摩地域魅力発見隊育成研究会	H25.4～H26.2	羽村市及び八王子市	延べ233人
		7 情報セキュリティ相互外部監査	5市情報システム連絡会	H25.6～H26.2	各市会議室等	延べ44人
		8 多摩地域における男女共同参画推進に向けた共同研究	多摩3市男女共同参画推進共同研究会	H25.6～H26.2	各市会議室等、くにたち市民芸術小ホール、狛江エコルマホール	延べ約360人
		9 図書館情報システムの共同運用に向けた研究	二市行政課題研究会	H25.4～H26.2	三鷹市公会堂内会議室及び三鷹産業プラザ	二市の担当者8人
		10 稲城市、日野市、多摩市、立川市合同サックスマッチ	東京ヴェルディ応援ホームタウン実行委員会	H25.6.1	味の素スタジアム	延べ4,268人
		11 第2回多摩げた食の祭典・大多摩B級グルメ	多摩げた食の祭典・大多摩B級グルメ実行委員会	H25.5.25、26	東京サマーランド	30,000人（2日間）
		12 昭島・福生・羽村観光圏活性化事業	昭島・福生・羽村観光推進協議会	H25.5～H26.2	各市会議室等	延べ149人

多摩・島しょ広域連携活動助成事業	一般連携活動事業	13	多摩自治体経営研究会	多摩自治体経営研究会	H25.4~H26.2	各市会議室等	17人
		14	多摩川流域4自治体交流イベントラリー	多摩川流域4自治体交流イベントラリー実行委員会	H25.7~H25.11	調布市、狛江市等イベント会場	延べ約176人
		15	国分寺・府中 観光振興創出事業	国分寺・府中観光振興連絡協議会	H25.4~H26.2	国分寺市及び府中市内の各公共施設等	調査対象者1,040人 ガイドブック配布部数20,000部
		16	なぎさ体験塾	なぎさ体験塾実行委員会	H25.8.19~22	新潟県柏崎市内	70人
		17	ミュージカル体験事業	多摩・島しょ子ども体験塾島しょブロック実行委員会	H25.8.21~23	劇団四季、東京スカイツリー他	161人
多摩・島しょ広域連携活動助成事業	子ども体験塾事業	18	①科学の世界に触れてみよう！ 1日子ども科学館 ②タケカワユキヒデと歌おう！ おもしろ音楽会2	町田市・多摩市・稲城市子ども体験塾実行委員会	①H26.1.11 ②H26.1.27~2.11	①町田市民ホール ②パルテノン多摩大ホール	①子ども285人 ②合唱団(本番)160人
		19	5市共同事業実行委員会子ども体験塾	5市共同事業実行委員会	H25.7~H26.3	小金井市民交流センター、小金井市立はげの森美術館	652人
		20	大島・子ども体験塾	大島・子ども体験塾実行委員会	H25.7.28~11.10	あきる野市内等	69人
		21	青少年自然・文化体験交流事業 in 三宅	小金井・三宅島連携推進協議会	H25.8.18~8.21	三宅村	45人
		22	子ども発掘体験塾	青梅・羽村子ども体験塾実行委員会	H25.7.28~8.8	青梅市及び羽村市内	延べ117人
多摩・島しょ広域連携活動助成事業	子ども体験塾事業	23	スナッグゴルフ体験塾	スナッグゴルフ体験塾実行委員会	H25.7.25	昭和の森ゴルフコース	小中学生186人
		24	~ボクがつくる、私が残す、映像ドキュメント~「武蔵野台地の営み」	多摩北部広域子ども体験塾実行委員会	H25.6~H25.12	①構成市内緑地等 ②多摩六都科学館	①240人 ②403人
		25	秋流子ども体験塾 著名講師によるランニングクリニックと小中学生駅伝大会	秋川流域(あきる野市・日の出町・檜原村)子ども体験塾実行委員会	H25.12.14	都立秋留台公園	592人
		26	水の中のいきもの博物館~多摩川の魚から大海の鯨まで~	青梅市、福生市、羽村市、奥多摩町子ども体験塾実行委員会	H25.8.20~8.25	羽村市生涯学習センターゆとろぎ等	延べ5,624人
		27	子ども雪国体験事業	子ども雪国体験事業実行委員会	H26.1.11~1.13	長野県栄村	89人
		28	~プロから学ぼう~ 子どもサッカー体験事業	多摩市・稲城市子どもスポーツ体験塾実行委員会	H25.8.7~9、.11.3	富士見町総合グラウンド他	104人
		29	英語チャレンジ体験事業	英語チャレンジ体験事業実行委員会	H25.8.3~8.5	調布市ハヶ岳少年自然の家(山梨県北杜市)	92人
		30	子ども体験塾 神津島洋上セミナー	奥多摩町・神津島村子ども体験塾実行委員会	H25.7.15、8.6~9	神津島、奥多摩町山のふるさと村	44人
		31	ソフトボール子ども体験塾	スポーツ祭東京 2013 ソフトボール子ども体験塾実行委員会	H25.6.22	福生市営福生野球場	196人
		32	利島サマースクール	檜原村・利島村子ども体験塾実行委員会	H25.7.27~7.31	利島村	41人
		33	子ども国際交流音楽	子ども国際交流音楽祭実行委員会	H25.10.12~10.14	羽村市生涯学習センターゆとろぎ等	延べ331人

事業名		市町村名	実施日	事業種別		
多摩・島しょスポーツ振興事業助成事業	1	トップアスリートの技を学ぼう	八王子市	H25.11.16	地	継続
	2	地域スポーツクラブジュニア育成事業補助金	立川市	H25.5~H26.2	競	継続
	3	子どもわくわく体カアップ推進事業	青梅市	H25.6~H25.11	体	継続
	4	スポーツ講演会		H26.2.26	地	継続
	5	たくましい府中っこコンテスト事業	府中市	H25.4~H26.2	体	新規
	6	府中市子ども体カチャレンジ		H25.4~H26.2	体	継続
	7	市民綱引き大会	昭島市	H26.3.9	地	継続
	8	スポーツチャレンジフェスティバル		H25.5.19	地	新規
	9	子どもスポーツカ向上事業		H25.5~H25.9	競	新規
	10	まちだ★こどもフェスタ2013	町田市	H25.5.5	地	継続
	11	ジュニアバスケットボール教室	小金井市	H25.8.8、12、22	競	新規
	12	トップアスリート(チーム)によるバレーボール教室と講演会	小平市	H25.6.1	地	新規
	13	ひのっ子体カアッププラン(走カ向上)	日野市	H25.4~H26.3	体	継続
	14	体カ向上事業	国分寺市	H26.2~H26.3	体	新規
	15	わくわく体カ向上プラン	国立市	H25.4~H26.2	体	新規
	16	スポーツ夢プラン		H25.10.12	地	新規
	17	ジュニアスポーツ体験・育成事業	福生市	H25.4~H26.2	体	継続
	18	東大和市ボウリング教室	東大和市	H25.8.4	地	新規
	19	小・中学生の競技カ向上事業	清瀬市	H26.3.2	競	継続
	20	子どもの体カ運動カ向上事業	東久留米市	H25.4~H26.2	体	継続
	21	あるくマップウォーキング推進事業	稲城市	H25.4~H26.1	地	新規
	22	バレーボール体験	羽村市	H25.6.16	競	新規
	23	初心者水泳クリニックとトークショー	あきる野市	H25.8.11	地	新規
	24	初心者テニス教室と講演会		H25.11.4	地	新規
	25	子どもの競技カ向上短期集中講座	西東京市	H25.8.26~30	競	新規
	26	多摩・島しょスポーツ振興事業 サッカー講演会	日の出町	H25.6.1	地	新規
	27	檜原村テニス教室	檜原村	H25.5.10	地	新規
	28	ソフトバレーボール地域活性化事業	神津島村	H26.1.18~19	地	新規
	29	御蔵島村民スポーツ教室	御蔵島村	H26.1.11	地	新規
	30	青ヶ島サッカー教室	青ヶ島村	H25.11.30	地	新規
	31	丸山ウォーキング		H25.11.24	地	新規
	32	体と心ほぐし&ヨガ教室		H25.10~H26.2	競	新規

(注) 事業種別について

体・・・継続的な子どもの体カ・運動カ向上に資する事業

競・・・子どもの競技カの向上に資する事業

地・・・スポーツを通じた地域活性化等に資する事業

事業名		主な事業計画内容	主な実績内容
促進活動の普及効果削減に排出ガスを抑制する (1)	①共同事業普及・啓発	○環境負荷低減活動など、オール東京62市区町村共同事業の普及・啓発を行うため、啓発物品の作成、配布等を行う。	○各市区町村へゴーヤの種配布(2月)
	②温室効果ガス標準算定手法の共有化推進	○62市区町村の温室効果ガスの排出量を算定し、その結果を公表する。	○プレス発表(5月10日) ○市区町村説明会:区(5月16日)、市町村(6月27日) ○東京都から3月末に各市区町村に報告書等を提供
	③再生可能エネルギーとスマートコミュニティ研究	○基礎自治体におけるスマートコミュニティの可能性について実践的な研究を進めるとともに、各自治体の再生可能エネルギーの導入方策とモデルごとのガイドラインについて検討し、各自治体の施策化・事業化を支援する。	○研究会第1回(5月23日)、第2回(7月18日)、第3回(11月7日)、第4回(12月17日) ○12自治体に個別支援(グループヒアリング)を実施(7月~1月 4グループに分けて4回ずつ) ○先進自治体への見学会(横浜市 10月30日)
(2) みどりの保全と地球温暖化防止対策を推進する ための連携体制構築	①各団体の実施する事業との連携	○オール東京62のスケールメリットを活かし、62市区町村の実施する環境イベント等と連携した取り組みを行う。 ○62市区町村の実施事業に、1市区町村150万円を限度として助成する。	○62市区町村それぞれに150万円交付
	②エコプロダクツ2013への出展	○オール東京62市区町村共同事業及び市区町村の実施している環境施策をエコプロダクツへ出展する。	○実行委員会第1回(6月6日)、第2回(8月29日 書面開催)、第3回(9月27日)、第4回(10月29日 書面開催)、第5回(11月28日)、第6回(1月27日) ○12月12日・13日・14日エコプロダクツ2013出展(27自治体参加) ○「エコ&デザインブース大賞」優秀賞(エントリー数250超のうち第2位)を受賞
(3) 人々が環境を考え、行動できる場の設定	①ホームページの維持管理・コンテンツの充実	○OHP「ECOネット東京62」を適宜更新し、「エコニュース」「エコアカデミー」等のコンテンツを充実してオール東京62市区町村共同事業の普及・啓発に努める。	更新項目(随時更新) ○温室効果ガス排出量 ○エコプロダクツ2013 ○スマートコミュニティ研究成果 ○エコアカデミー: 専門家や有識者が最新の知見を紹介 ○エコニュース(活動紹介): 東京の優れた環境活動や団体等を紹介
	②体験型一般公開講座	○都民を対象にした体験型一般公開講座を実施することにより、東京の自然を再発見し、また「エネルギー」についてのポイントを学ぶ。そのことから、地球温暖化防止や都民の自然保護に対する意識を啓発すると同時に、都民同士の交流を促す。	○森林セラピー体験 檜原村8月23日(金) ○森林セラピー体験(奥多摩町①10月11日(金)、檜原村②10月25日(金)) ○ガイドウォーク(町田市11月16日(土)) ○森づくり体験(あきる野市11月23日(土・祝)) ○自然体験(日の出町11月12日(火)) ○施設見学(東京たま広域資源循環組合10月31日(木)、ガスの科学館・東京スカイツリー12月4日(水))
○オール東京62市区町村共同事業の事業評価を行い、これまでの事業の検証を行うとともに、今後の向かうべき方向性についての分析を行う。		○本プロジェクトが平成19年度に開始してから6年が経過したことから、これまでの事業の評価・検証を行うとともに、この間の社会背景の変化を踏まえ、今後の共同事業のあり方や方向性について、検討。 ○7月に市区町村担当者向けにアンケートを実施。 ○11月・12月に学識経験者(環境分野2名、地方行政分野1名)ヒアリングを実施。 ○3月末に報告書を作成。	

みどり東京・温暖化防止プロジェクト

3 自治に関する普及啓発（3号事業）

事業名	実施日（発行日）	実施場所	規模
多摩東京移管120周年記念シンポジウム たまには多摩の話しを～知れば知るほど好きになる～	H26.2.3	小金井市民交流センター	約470名
出張フォーラム	H25.6.28	清瀬市	24名
	H25.10.23	羽村市	30名
	H25.10.31	小平市	53名
	H26.1.17	小笠原村	8名
機関紙「What's New」の発行（4月～9月）	毎月発行	—	各6,800部
機関紙「ぐるり39」の発行（10月～3月）	毎月発行	—	各5,000部
情報提供誌「ニュース・レター」の発行（11月、2月、3月）	3回発行	—	各5,000部
「博物館ガイド」の発行	H26.3.1	—	12,000部
「東京島しょ地域魅力紹介ハンドブック」の発行	H26.3.1	—	20,000部

4 多摩交流基金の造成、管理及び運用等（4号事業） 【多摩交流センター事業】

事業名	実施日（発行日）	実施場所	規模	
交流の場 会議室の提供（3会議室 登録団体126団体）	H25.4～26.3	多摩交流センター	延べ1,891日	
助成・共催等事業	広域的市民ネットワーク活動助成（16事業）	H25.4～26.3	多摩地域各市町村	11,285人
	西多摩地域振興事業活動助成（5事業）	H25.4～26.3	檜原村・奥多摩町	1,572人
	広域的市民ネットワーク活動支援（11事業）	H25.4～26.3	多摩地域各市町村	2,742人
	TAMA市民塾（38講座）	H25.4～26.3	多摩交流センター他	延べ6,894人
	「多摩発 遠隔生涯学習講座」全12回	H25.4～26.3	多摩交流センターほか	500人及びインターネット配信
	はやぶさ特別講演と映画鑑賞（多摩発 遠隔生涯学習講座との共催）	H25.11.27	府中グリーンプラザ	500人
	多摩の歴史講座「移りゆく多摩の景観と暮らし」（全3回）	H25.10～25.11	国分寺労政会館他	延べ200人
	第21回TAMAとことん討論会（共催）	H26.2.14	多摩市アウラホール	100人
情報発信事業 機関紙「多摩のかけはし」の発行（10月から「ぐるり39」へ統合）	隔月発行	—	各14,000部	
「多摩市町村のあゆみ」の発行	H26.2.1	—	15,000部	

Ⅲ 理事会・評議員会等

1 理事会

○平成25年度第1回理事会（持ち回り開催）

（1） 決議日

平成25年5月10日（木）

（2） 議 案

議案第1号 公益財団法人東京市町村自治調査会評議員候補者の推薦の件

議案第2号 公益財団法人東京市町村自治調査会理事候補者の推薦の件

議案第3号 公益財団法人東京市町村自治調査会監事候補者の推薦の件

議案第4号 平成24年度財団法人東京市町村自治調査会事業報告の件

議案第5号 平成24年度財団法人東京市町村自治調査会収支決算報告の件

議案第6号 平成25年度収支補正予算の件

議案第7号 平成24年度第1回定時評議員会の開催の件

○平成25年度第2回理事会

（1） 期 日

平成25年5月27日（月）

（2） 場 所

東京自治会館 第8会議室

（3） 議 案

議案第1号 公益財団法人東京市町村自治調査会の理事長及び副理事長の選任の件

議案第2号 公益財団法人東京市町村自治調査会の常務理事の選任の件

（4） 報 告

報告第1号 評議員及び役員の選任決議内容について

報告第2号 代表理事及び常務理事の職務執行について

報告第3号 平成24年度公益財団法人東京市町村自治調査会の事業報告について

報告第4号 平成24年公益度財団法人東京市町村自治調査会の収支決算報告について

報告第5号 平成25年度公益財団法人東京市町村自治調査会の収支補正予算について

○平成25年度第3回理事会（持ち回り開催）

（1） 決議日

平成25年8月28日（木）

（2） 議 案

議案第1号 公益財団法人東京市町村自治調査会の事務局長の辞任を承認する件

議案第2号 公益財団法人東京市町村自治調査会の事務局長の選任を承認する件

○平成25年度第4回理事会（持ち回り開催）

（1） 決議日

平成26年2月14日（木）

（2） 議 案

議案第1号 平成24年度第2回評議員会の開催の件

議案第2号 平成25年度第2回評議員会の招集の件

議案第3号 公益財団法人東京市町村自治調査会諸規則の制定及び改正の件

（1） 常務理事の職務権限に関する規則の制定について

（2） 事務局規則の一部改正について

（3） 契約事務規則の全部改正について

（4） 給与改正規則の承認について

○平成25年度第5回理事会

（1） 期 日

平成26年2月25日（火）

（2） 場 所

東京自治会館 第8会議室

（3） 議 案

議案第1号 平成26年度公益財団法人東京市町村自治調査会事業計画の件

議案第2号 平成26年度公益財団法人東京市町村自治調査会収支予算の件

（4） 報 告

報告第1号 理事長、副理事長及び常務理事の職務状況について

2 評議員会

○平成25年度第1回評議員会

(1) 期 日 平成25年5月27日(月)

(2) 場 所 東京自治会館 第7会議室

(3) 審議事項

議案第1号 公益財団法人東京市町村自治調査会評議員会議長の互選の件

議案第2号 公益財団法人東京市町村自治調査会評議員の選任の件

議案第3号 公益財団法人東京市町村自治調査会理事の選任の件

議案第4号 公益財団法人東京市町村自治調査会監事の選任の件

議案第5号 平成24年度公益財団法人東京市町村自治調査会事業報告の件

議案第6号 平成24年度公益財団法人東京市町村自治調査会収支決算報告の件

(3) 報告事項

報告第1号 平成25年度公益財団法人東京市町村自治調査会収支補正予算について

報告第2号 平成24年度調査研究報告について

○平成25年度第2回評議員会

(1) 期 日 平成26年2月25日(火)

(2) 場 所 東京自治会館 第7会議室

(3) 審議事項

議案第1号 公益財団法人東京市町村自治調査会評議員会議長の互選の件

議案第2号 公益財団法人東京市町村自治調査会評議員の選任の件

(4) 協議事項

1 平成26年度公益財団法人東京市町村自治調査会事業計画の件

2 平成26年度公益財団法人東京市町村自治調査会収支予算の件

3 その他

3 多摩交流基金運営委員会

○平成25年度第1回多摩交流基金運営委員会（持ち回り開催）

(1) 決議日

平成26年1月20日（月）

(2) 審議事項

1 平成26年度多摩交流センター事業計画（案）について

○平成25年度第2回多摩交流基金運営委員会

(1) 期 日

平成26年3月25日（火）

(2) 場 所

東京自治会館 第5会議室

(3) 審議事項

1 平成26年度広域的市民ネットワーク活動等事業助成審査
について